

令和 6 年度入学



新入生保護者説明会



酒々井町立酒々井中学校

目次

1	中学校入学を前に・・・・・・・・・・	2
2	学校の沿革と学校教育目標・・・・・・・・	3
3	酒々井中学校の教育活動概要・・・・・・・・	3、4
4	教育課程と日課時程表・・・・・・・・	4
5	主な年間行事・・・・・・・・・・	5
6	酒々井町小中連携指導項目・・・・・・・・	5
7	部活動について・・・・・・・・・・	6
8	入学までに用意するもの・・・・・・・・	7、8
9	自転車通学について・・・・・・・・・・	8
10	今後の予定・・・・・・・・・・	8
11	学校健康安全教育について・・・・・・・・	9
12	保健室経営について・・・・・・・・・・	9～11
13	酒々井中の生活について・・・・・・・・	12～14
	学校から発信する家庭教育プログラム	

1 中学校入学を前に

校長 中村 太一郎

中学校の生活は、小学校での生活と大きく変わります。慣れるまでは個人差もあるかと思いますが、誰しもそれなりの時間と労力が必要です。小学校では、人としての基礎を学び、中学校では、社会人としての基礎を学びます。自ら考えて行動することが必要になります。中学校生活に慣れるまで、ご家庭での励ましやアドバイスをよろしくお願いします。

困ったことや不安など、遠慮なく担任にご相談ください。担任を通して、学校全体で検討していきます。以下4点について入学前に、再度ご確認ください。

① 家庭学習時間の確保

本校の教育目標の柱に「学力向上」があります。中学校になると学習内容が増加し、難易度も高くなってきます。授業に集中して取り組む事は勿論、家庭での予習・復習は欠かせません。毎日一定の時間、机に向かう習慣を身に付けさせていただくようお願いします。目安として、1年生＝60分 2年生＝90分 3年生＝120分となっています。

(本校では、「自主ノート」や「学びの羅針盤」を配布し、家庭学習に活用しています。)

② 基本的生活習慣の定着

学力と基本的生活習慣の関連性は、全国学力・学習状況調査からも明らかです。きちんと挨拶ができる、規範意識の高い生徒は確かな学力も身につきます。また、部活動も始まりますが、成長期には十分な睡眠や栄養も必要です。ご家庭と学校が協力して、規則正しい生活習慣を身に付けさせたいと考えます。

③ 部活動の充実

本校では、部活動にも力を入れています。郡、県、関東、全国の大会でも優秀な成績を収めています。卒業後の進路で、部活動での成績が認められて推薦で高校を受験する生徒もおります。部活動は、教室では学ぶことのできない多くのことも学ぶことができ、人間的にも大きく成長することが期待できる活動です。部活動の地域移行については、国、県の動向に注視して進めていきます。

④ 相談できる雰囲気作り

思春期ともなると自立心が芽生え、親との会話がだんだんと少なくなる傾向が見られます。悩みを一人で抱え込まないよう日頃の様子を観察していただくとともに、普段から適切なコミュニケーションを図っていただくようお願いします。不安や心配なことがあれば、早めにご相談ください。子どものために一緒に考えていくことを大切にしたいと思います。

それでは、お子様のご入学を職員一同心よりお待ちしております。

2 学校の沿革と学校教育目標

(1) 学校の沿革

- 昭和22年、新学制の発足により酒々井小学校校舎の一部を借用して開校。
以来、町1校の中学校として現在に至る。
- 昭和54年、東酒々井団地等の造成による生徒数の増加にともない、現在の地に移転。
- 昭和56年頃より、生徒数が急速に増加し、昭和63年度にピーク（1192人）となる。学級数は平成3年度に40人学級が完全実施されたため、最高学級数となる。32学級（含、特学2）
- 昭和60年、特別棟落成。
- 昭和61年、柔剣道場・技術棟落成。
- 平成9年2月15日に開校50周年記念式典実施。
- 平成14年度より、スクールカウンセラー配置。
- 平成15年度より、校内適応指導教室「ほほえみルーム」開設。
- 平成22年度、教室棟及び体育館の耐震補強工事並びに大規模改修工事实施。
- 平成24年度、エアコン設置工事完了。
- 平成25年度、ソーラーパネル設置工事完了。
- 平成27年度、「千葉県学校給食優良校」表彰を受賞。
- 平成28年度、開校70周年記念式典を実施。
- 平成29年度、千葉県小中体連印旛支部保健体育科公開研究会を実施。
- 平成30年度、「千葉県学校体育優良校」表彰を受賞。
- 令和元年度、「全国学校体育研究優良校」表彰を受賞。
- 令和2年度、体育館大規模改修工事完了・テニスコート（砂入り人工芝5面）整備完了。
- 令和3年度、1人1台パソコン導入・校務支援システム運用開始。

(2) 学校教育目標

自 ら 学 び 心 豊 か で た く ま し い 生 徒 の 育 成

【 すべては子どもたちの輝く未来のために 】

め
ざ
す
生
徒
像

- ◎3つの感を備える生徒
（肯定感・有用感・存在感）
- ・明るく礼儀正しい生徒
- ・正義・人権を尊ぶ生徒
- ・主体的に学習する生徒
- ・ねばり強く頑張る生徒
- ・一生懸命活動する生徒

め
ざ
す
学
校
像

- ・一人一人を大切にする学校
- ・さわやかな挨拶行き交う学校
- ・授業に集中する学校
- ・安全で清潔な学校
- ・地域に応援される学校

3 酒々井中学校の教育活動概要

義務教育のまとめとして、学習・行事・部活動など教育活動全体を通じて人間として調和のとれた生徒の育成をめざしています。

- (1) 学習面では「確かな学力」の定着を図り、自主ノートなどを活用して、自ら進んで学習しようとする態度の育成に努めています。また、5月より学習優先日を設け、放課後の時間帯に数学と英語の補習授業を行っています。さらに、英語検定・漢字検定を奨励しております。（平成28年度より、日曜日に「未来塾」を開催：生涯学習課）
- (2) 生徒会をあげて「あいさつ日本一」を目指してあいさつ運動に取り組んでいます。また、「心の教育」に重点を置き、道徳の授業をはじめ、人権教育に力を入れています。さらに、教育相談の充実を図り、スクールカウンセラーとの連携のもと、校内に支援指導教室「ほほえみルーム」を開設して、個々の生徒の不安や悩みの解消に努めています。
- (3) キャリア教育・進路指導に力を入れて各学年に計画的・継続的な指導をすすめています。総合的な学習の時間を活用して1年生は地域学習、2年生では2日間の職場体験学習、3年生では進路の選択と学年に応じた学習に取り組んでいます。

(4) 生徒たちが中心となってつくり上げる諸々の行事があります。体育祭では生徒自身はもとより、参加していただく保護者の方々にも大きな感動を与えます。また、文化発表会「青雲祭」では日頃の文化活動の発表を行い、中でも合唱コンクールはクラスの団結が素晴らしいハーモニーとなって響き合い、本校の自慢の一つです。

その他、校外学習、林間学校、修学旅行など、中学時代の楽しい思い出となる取り組みを行っています。

(5) 生徒は希望する部活動に所属し、自主的な活動を通して自分を磨いています。いずれの部も各種の大会ですばらしい実績をあげています。

※酒々井町の教育支援

☆英語検定、漢字検定について

12年生一人500円(何回でも)、3年生、一回無料(他500円)の補助

☆国際交流派遣事業 5月25～31日にホームステイ受け入れ 9月13～21日にドイツへ派遣

☆未来塾：日曜日の13:30～15:30 プリミエール等 生涯学習課が運営

4 教育課程と日課時程表

①教育課程〔授業時間〕

学年	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	道徳	学活	総合	計
1	4	3	4	3	1,3	1,3	3	2	4	1	1	1,4	29
2	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	2	29
3	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	2	29

②日課時程表(令和5年度)

時程表(月)

登校完了	8:10
朝読書	8:10～ 8:20
朝の会	8:20～ 8:30
1校時	8:40～ 9:30
2校時	9:40～ 10:30
3校時	10:40～ 11:30
4校時	11:40～ 12:30
昼食・休憩	12:30～ 13:20
清掃	13:25～ 13:40
5校時	13:45～ 14:35
帰りの会	14:40～ 14:55

時程表(火・水・木・金)

登校完了	8:10
朝読書	8:10～ 8:20
朝の会	8:20～ 8:30
1校時	8:40～ 9:30
2校時	9:40～ 10:30
3校時	10:40～ 11:30
4校時	11:40～ 12:30
昼食・休憩	12:30～ 13:25
清掃	13:25～ 13:40
5校時	13:45～ 14:35
6校時	14:45～ 15:35
帰りの会	15:40～ 15:55

最終下校時刻

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
17:30	18:00			17:00	17:30	17:00	16:30		16:30	17:00	17:30
17:45					17:15	16:45			16:45	17:15	

5 主な年間行事（令和5年度の実施 令和6年度については2月以降、中学校 HP にて公開予定）

1 学期

4 月	5 月	6 月	7 月
<ul style="list-style-type: none"> ・着任式 始業式 ・入学式 ・身体計測 ・新入生歓迎会 ・PTA分科会 ・授業参観、保護者会 ・防災避難訓練 ・部活動正式入部 ・教育相談 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校経営説明会 ・3年修学旅行 ・2年林間学校 ・進路説明会 ・生徒総会 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト① ・生徒集会 ・1年校外学習 ・進路説明会 ・部活動壮行会 ・3年三者面談 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観、保護者会 ・終業式 ・総合体育大会 ・夏季休業

2 学期

9 月	10 月	11 月	12 月
<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・防災避難訓練 ・評価テスト ・体育祭 ・部活動新人戦 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路説明会 ・生徒会役員選挙 ・青雲祭 (合唱コンクール) 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談 ・定期テスト② ・授業参観 ・生徒集会 ・2年職場体験学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年三者面談 ・1、2年保護者面談 ・小中児童生徒交流会 ・終業式 ・冬季休業

3 学期

1 月	2 月	3 月
<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・防災避難訓練 ・校内書き初め展 ・新入生保護者説明会 ・私立高校入試 ・1年職業人に学ぶ会 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年県標準学力テスト ・公立高校選抜入試 ・定期テスト③ 	<ul style="list-style-type: none"> ・予餞会 ・卒業式 ・1、2年県標準学力テスト ・新入生ガイダンス ・修了式 ・離任式

6 酒々井町小中連携指導項目

酒々井町では、小・中学校の教職員が共通認識を持つために「小・中連携指導項目」を設定すると共に、教科指導の継続を図る研修を進めています。児童生徒の直接的な交流も多く、6年生を中学校に招いて交流会を開催したり、中学生が小学校に出向いて合唱を披露したり、中学校の教員が6年生の授業を担当する交流授業等さかんに活動が行われています。

酒々井町小中連携指導 5 項目

- ① あいさつをすることができる。
- ② 掃除をすることができる。
- ③ 時間を守ることができる。
- ④ 人の話を聞くことができる。
- ⑤ 自分の考えを話すことができる。

7 部活動について

活動方針『酒々井プライド』3柱

柱1 最後まで…最後まで全力で

柱2 マ ナ ー…全てにリスペクト

柱3 あいさつ…誰にでも何度でも

- (1) 部活動への正式入部は4月下旬です。それまでの間は、見学または体験入部期間となります。
- (2) 部活動関係の用具やユニフォーム等、個人所有のものがありませんが、部活動顧問の指示があつてから購入するようにしてください。
- (3) 運動部が12部、文化部が3部の計15の部があります。各部の特色は以下の通りです。

【運動部】

男子バレー	県大会出場を目指して頑張っています。部活動を通して礼儀や協調性を身に付けること、自分の可能性を広げて自信につなげることを意識して日々の練習に取り組んでいます。
女子バレー	郡総体ベスト8を目指して頑張っています。一人一人が良い所を出し合ってチームを盛り上げていこうと考えています。
男子バスケット	郡総体ベスト8を目指して頑張っています。周りへの感謝を忘れず、多くの人に応援していただけるよう、あらゆる活動に全力を注ぐことのできる人になることを目標としています。
女子バスケット	郡総体ベスト16を目指して頑張っています。チームみんなで支え合って、目標を達成するために日々の練習に励んでいます。また、バスケットを通して挨拶や礼儀、気配りや気遣い、努力することの大切さ、仲間の大切さを学んでいます。
男子ソフトテニス	関東大会出場を目指して練習に取り組んでいます。学校生活がしっかり送れ、元気で頑張りきれ心身ともに強い選手を目指します。
女子ソフトテニス	関東大会出場を目指して頑張っています。「目配り・気配り・思いやり」ができ、関東大会出場に相応しい人間力を求め、皆で高め合って日々熱心に練習に取り組んでいます。
卓 球	県大会出場を目指して頑張っています。目標達成のために卓球に真剣に取り組み、苦しい時にチームで支え合える集団であることを大切にしています。
陸上競技	より多く部員が県大会に出場できるように、日々の練習を頑張っています。また、“チーム”で活動することも大切にしています。
野 球	郡総体優勝、県総体出場を目指して頑張っています。野球が好きな者同士の集まりで、お互いに認め合い、切磋琢磨できる集団です。野球を通して人としての在り方を学ぶことを大切にしています。
サッカー	県総体出場を目指して頑張っています。技術の向上だけでなく、チームスポーツであるサッカーを通じて社会に出たときに必要な『礼儀』や『コミュニケーション能力』といった力を身につけることを大切にしています。
柔 道	県総体出場を目指して頑張っています。柔道を通して人として成長することを目的とし、礼儀や思いやりを大切にしています。中学校に入ってから柔道を始めた人がほとんどです。
剣 道	県大会出場を目指して頑張っています。剣道を通して、技術だけでなく精神力や忍耐力、仲間の大切さ、礼節等を学び、豊かな人間性を身につけることができます。

【文化部】

美 術	“個性と強調性”を大切にしながら頑張っています。絵や立体で表現することが好きな人が集まり、個人制作や共同制作、校内の掲示物の制作などを行っています。
吹奏楽	“必勝・必賞・必笑”を大切にしながら頑張っています。豊かな音楽性とともに、合奏を通して協調性を身につけていってほしいと思います。
パソコン	P検合格(2・3年生は3級、1年生は4級)を目指して、タイピング練習、ワード、エクセル、パワーポイントの課題に取り組んでいます。

8 入学までに用意するもの

- ①制服 ②通学用バッグ ③靴（通学用・上履き） ④体操服、ハーフパンツ
⑤ジャージ（上下） ⑥雑巾2枚（入学式の次の日に持参）

*新入生の上履きと女子制服のリボンの色は、「赤」です。（3年間持ち上がります。）

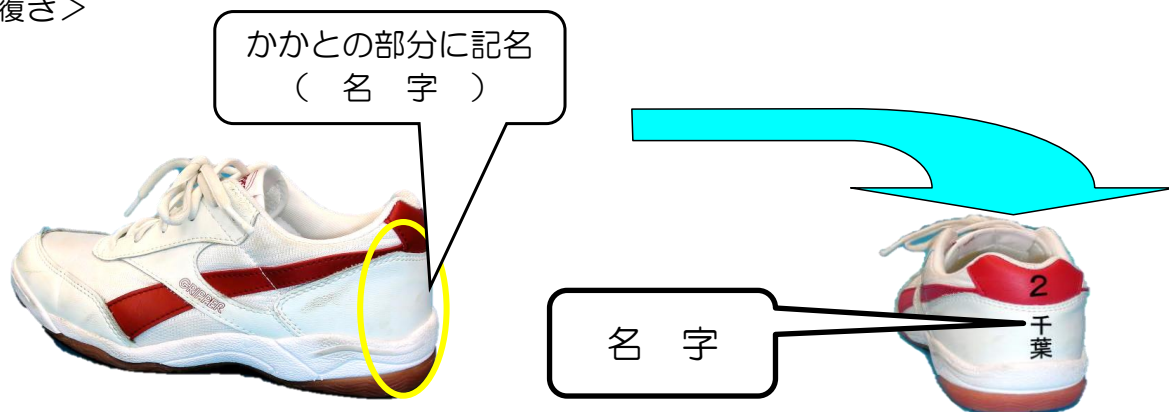
*「③の通学靴」について

- ・ひも靴の運動靴。（体育の陸上競技等に適した靴。靴の色は白以外でも可です。）
- ・革靴や厚底の靴、デッキシューズは不適當です。（体育の授業で使用することを前提とするため、靴底が真っ平な靴やハイカットの靴等、運動に適さない形のものは使用できません。）
- ・上履きは学校指定のものを使用します。

*全ての持ち物に記名して下さい。記入場所は図の通りです。

- ・ジャージ（上下）・体操服・ハーフパンツには、名札をつけて下さい。名札については市販のもので結構です。（アイロンでつきます）
- ・クラス名については、入学後に記入して下さい。

<上履き>



<通学用バッグ>

- ・カバンは各自で用意したリュックタイプのもの。（色は黒・紺系）
- ・推奨サイズ：運動部活動（30L～40L程度） 文化部活動（20L程度）

※大きすぎるものは、教室のロッカーに入らない可能性があります。

※カバンの目印として、1、2個キーホルダーはつけてもかまいません。握りこぶより大きい物は禁止です。

<ジャージ（上）>



<体操服>



※左胸に名札をつけます（この写真は背面です）

<ジャージ（下）>



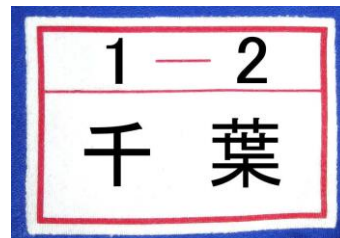
<ポケットの部分>



<ハーフパンツ>



<名 札>



*入学生の名札のラインは赤です(たて7cm×横10cm)

酒々井中標準服販売店

二葉屋洋品店 043-496-4585

ポケット 043-496-8457

9 自転車通学について

①徒歩通学を原則としますが、次の3つの条件を満たした生徒は、自転車通学を認めます。

- ・条件1…次の地域に住んでいる生徒

酒々井、上本佐倉、本佐倉、馬橋、墨(分校跡より学校寄りを除く)、尾上飯積(上台・堀ノ内を除く)、上岩橋(国道51号を堺にして東酒々井側を除く)、下岩橋、中川、柏木、伊篠、伊篠新田、尾上、中央台4丁目、下台

- ・条件2…交通に関するきまりを守り、安全に自転車を運転して通学できる生徒で、このことを保護者が認めた者。
- ・条件3…「自転車通学許可願」の届出をした者(「自転車通学許可願」は、入学後に配布します。)

②自転車について

- ・変形ハンドルでないもの。(ドロップハンドル等は不可)
- ・体格にあったもの。(サドルに腰掛け、両足のつま先が地面につくこと)
- ・反射板、前照灯、ベル、のついているもの。
- ・学校指定の番号札(入学後に購入。1枚200円)をつけ、車体に住所、氏名を記名してください。
- ・白色ヘルメットを各自購入し、記名をしておいてください。
- ・雨ガッパについては、白、黄色など目立つ色が望ましいです。
- ・自転車に整備不良や改造等がある場合は、修理・改善をしてください。
- ・事前に通学路を確認しておいてください。

10 今後の予定

① 2月21日(水) 部活動見学 16:00~17:00 自由参加・自由見学

自転車可(駐輪場に駐車)

※登下校は保護者の責任でお願い致します。

② 3月21日(木) 新入生ガイダンス(児童のみ対象)

8:45~9:00 受付 9:00~10:15 中学校生活の紹介等 ・上履き、筆記用具持参

15:00~16:00 部活動見学 自由参加・自由見学

自転車可(駐輪場に駐車) ※登下校は保護者の責任でお願い致します。

③ 4月9日(火) 入学式(予定 変更が生じた場合は新入生ガイダンスでお伝えします)

8:25 新入生クラス発表
8:40 新入生教室着席完了
8:40~9:10 保護者受付
8:50~ 在校生入場
9:25~ 新入生入場
9:30~10:40 入学式
10:50~11:30 集合写真撮影・等

入学式当日に配付予定のもの

・教科書 ・名札(制服に着用します)

入学式当日の持ち物

・通学用バック ・上履き ・入学通知書
・筆記用具

※駐車場に限りがあります。可能な限り自転車や徒歩での来校をお願いいたします。

11 学校健康安全教育について

● 学校保健

(1) 保健教育の充実

- ・教育活動全体を通して健康教育を行います。
- ・1年生に薬物乱用防止教育、2年生の部活動リーダーに部活動健康学習会、3年生に薬の教育、命の教育を実施します。
- ・生徒会活動として保健体育委員会の充実を図ります。

(2) 保健管理の徹底

- ・健康診断や健康観察の実施と、実施後の適切な対応を行います。
- ・危機管理（感染症や食中毒、事故防止など）体制の整備を図ります。

(3) 教育相談の充実

- ・全職員による支援体制を整備します。
- ・専門機関との連携を図ります。

(4) 学校環境衛生活動の推進

- ・学校環境衛生基準に基づく学校環境の整備を図ります。
- ・新型コロナウイルス感染症など新たな健康問題への対応を図ります。

● 学校安全

(1) 安全教育の充実

- ・教育活動全体を通して安全教育を行います。学期ごとに、年3回自転車講習会を実施します。
- ・部活動中の安全、事故防止指導の充実を図ります。

(2) 交通安全指導の徹底

- ・PTA 交通安全指導及び教職員によるパトロールを実施します。

(3) 学校防災教育の充実

- ・1学期 地震を想定した防災訓練 2学期 火災を想定した防災訓練
- ・3学期 不審者の侵入を想定した防災訓練

(4) 安全管理の徹底

- ・毎月、校内の施設・設備を点検し、安全に使用します。

● 学校給食

(1) 食に関する指導の充実

- ・教育活動全体を通して食に関する指導を行います。

(2) 食物アレルギーの対応

- ・「食物アレルギー献立(詳細な献立表)」を参考にして、給食から原因食物が使用されたメニューを各自で除いて食べる方法です。専門医に相談しながら正しい理解と対応をお願いします。

(3) 衛生管理の徹底

- ・学校給食衛生管理の基準に基づく点検を実施します。

12 保健室経営について

1 保健室の目標

生徒が生涯にわたって心身ともに健康な生活を送るための基礎を培い、健康の保持増進や心の健康に関心を持ち、自ら判断し積極的に実践できる態度や能力を育成することを目標とします。

2 学校管理下で起きた災害やけが

日本スポーツ振興センターでは、学校管理下（登下校・対外試合を含む）で起きた災害やけがなどに対して医療費や見舞金が支給されます。

※子ども医療費助成受給券を使わず、必ず保険診療（3割負担）で支払ってください。

《給付の対象》

学校管理下の事故で、治療にかかった費用の総額が 5,000 円以上（保険証を使用して、3 割負担で窓口の支払いが 1,500 円以上）の場合に適用可能となります。
自己負担 3 割と見舞金 1 割が支給されます。ただし、相手が判明している加害行為による災害は扱いません。また、健康保険が効かない治療（歯科治療のセラミック、入院時の個室、接骨院でのサポーターやテーピング等）に関しては対象外です。

※紹介状を持たずに受診した場合の初診時診療費（7,700 円）や時間外療養費（7,700 円）
文書料（100～500 円）等の保険診療外のものについては対象外です（自己負担）。


《手続き》 部活動顧問又は担任を通じて保健室に連絡してください。請求書類をお渡しします。

※学校管理下のけがで翌日又は、数日後に病院を受診した場合も対象になります。

3 学校において予防すべき感染症

学校は、多くの子ども達の集団生活の場です。ひとりの生徒が、発病し登校することによって感染が広がってしまいます。出席停止は、このようなことを防ぐために学校保健安全法第19条に定められています。

【第1種】	感染症予防法で1類感染症・2類感染症のうち結核以外のもの 治癒するまで出席停止
エボラ出血熱・クリミア・コンゴ出血熱・痘そう・南米出血熱・ペスト・マールブルグ病・ラッサ熱 重症急性呼吸器症候群(SARS)・急性灰白髄炎(ポリオ) ジフテリア・鳥インフルエンザ(H5N1)	

【第2種】	飛沫感染または空気感染するもので、学校において流行を広げる可能性が高い感染症 疾病により、出席停止期間が異なる		
種類	出席停止期間の基準	症 状	潜伏期間
新型コロナ ウイルス感 染症	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで	風邪やインフルエンザに似た症状や、嗅覚・味覚異常、下痢など	変異株によって変わる
インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後、2日を経過するまで	悪寒、頭痛、高熱(39～40℃) 全身症状として倦怠感、筋肉痛など	平均2日(1～4日)
 《新型コロナ・インフルの出席停止の数え方》 発症(発熱)した日を0日、解熱(げねつ)した日を0日とし、それぞれ翌日から1日目と数える。			
百日咳	特有の咳が消失するまで 又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで	連続して止まらない咳が特徴 発熱することは少ない。	主に7～10日 (5～21日)
麻疹 (はしか)	解熱した後3日を経過するまで	発熱、鼻水などのかぜ症状 口内の頬粘膜に白い斑点(コプリック斑) 再び高熱が出てきた時に赤い発しんがでる	主に8～12日 (7～18日)
流行性耳下 腺炎 (おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで	全身の感染症だが、耳下腺(耳の下)の腫脹が主症状で、顎下腺なども腫れる。	主に16～18日 (12～25日)
風しん (三日はしか)	発しんが消失するまで	ピンク色の発しんが全身に出現する。 発熱とリンパ節の腫脹と圧痛を伴う。	主に16～18日 (14～23日)
水痘 (みずぼうそう)	すべての発しんが痂皮化する(かさぶたになる)まで	発しんは体と首のあたりから顔面に生じやすく、発熱しない場合もある。	主に 14～16日
咽頭結膜熱 (プール熱)	主要症状が消退した後2日を経過するまで	高熱(39～40℃)、のどの痛み、頭痛、食欲不振等が3～7日間続く。のどが赤くなり、頸部・後頭部リンパ節の腫脹と圧痛を認めることも。結膜充血、流涙、めやになどがある。	2～14日
結 核	病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで	初期は無症状だが、その後、倦怠感、微熱、寝汗、咳などがみられる。さらに進むと高熱、おう吐、意識障害などがある。	2年以内。 特に6か月以内に多い
髄膜炎菌性 髄膜炎		発熱、頭痛、意識障害、おう吐。時に劇症型感染症があり、急速に進行する。	主に4日以内 (1～10日)

【第3種】	学校教育活動を通じ、学校において流行を広げる可能性のある感染症 病状により、学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで出席停止	
種類	症状	潜伏期間
コレラ	突然の激しい水様性下痢とおう吐で始まり、脱水に至る	数時間～5日
細菌性赤痢	発熱、腹痛、下痢、おう吐などが急激に現れる。	1～7日
腸管出血性大腸菌感染症	水様下痢便、腹痛、血便。	10時間～6日
腸チフス・パラチフス	持続する発熱、発しん(バラしん)などが出る。	3～60日
流行性角結膜炎	結膜充血、まぶたの腫脹、異物感、流涙、めやに、耳前リンパ節腫脹等。	2～14日

急性出血性結膜炎 【その他の感染症】	結膜出血が特徴。結膜充血、まぶたの腫脹、異物感、流涙、めやに、角膜びらん等 予め、特定の疾患を定めてはないが、学校でしばしば流行するものの一部を例示した。 伝染性紅斑、EBウイルス感染症、単純ヘルペス感染症、带状疱疹、アタマジラミ、伝染性軟属腫(水いぼ)、伝染性膿痂疹(とびひ)なども同様。	1～3日
種類	症状	潜伏期間
溶連菌感染症	突然の発熱と全身の倦怠感によって発症。軟口蓋の莓舌や猩紅熱	2～5日
感染性胃腸炎	おう吐と下痢が主症状。	ノロウイルス 12～48時間 ロタウイルス 1～3日
マイコプラズマ感染症	咳、発熱、頭痛等、かぜ症状がゆっくりと進行し、咳は徐々に激しくなる	主に2～3週間
手足口病	発熱と口腔・咽頭粘膜に痛みを伴う水疱ができ、手足末端、お尻などに水疱がみられるのが特徴。	3～6日
ヘルパンギーナ	夏の代表的な疾患で、突然の発熱(39℃以上)、咽頭痛がみられる。	3～6日

主に、これらの病気に感染していると医師に診断された場合は「出席停止」となります。学校感染症と診断された場合、その旨をすぐに担任へ連絡をお願いします。医師からの登校許可が出るまで出席停止期間とし、家庭で十分に休養を取ってください。なお、登校する際は、『治癒証明書』を渡しますので医師に記入してもらい持参してください。(インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症は、保護者が記入した『インフルエンザ診断報告書』『新型コロナウイルス感染症診断報告書』になります)

4 傷病者の対応について

- (1) けがをした場合、随時応急処置を行います。家庭でもけがの状態を確認し、以後の継続的な処置をお願いします。
- (2) 病院での処置が必要と判断したとき、様子を見ていて、症状がひどくなりそうな時は家庭に連絡し、迎えに来ていただき病院を受診します。
- (3) 体調が悪くなった場合には、状態に応じて休養または早退の対応を取ります。早退する場合には、保護者に連絡を取り許可を得ます。
(入学後、配布する「保健調査票」に緊急連絡先(携帯電話のみは×。勤務先を記入)を詳しく記入してください。また、変更があった場合はその都度お知らせください。)) 中には我慢をしようとするお子様もいるようです。学校で具合が悪くなった、けがをして痛むなど、体調に変化があった時には遠慮せず申し出るよう、ご家庭でもご指導ください。

5 保護者の方へお願い

- (1) 毎日、登校する前にお子さんの健康観察をお願いします。
- (2) 欠席の連絡は、町コメールにて症状を具体的に連絡してください。
- (3) 「保健調査票」に変更があった場合には、担任にその旨を連絡してください。

6 保健室利用でご理解いただきたいこと

保健室は学校の保健センターです。健康診断・身体測定・救急処置・急病人の休養・保健学習などに活用してください。心配なこと、悩んでいること等ありましたら一緒に考えていきたいと思えます。

- (1) 保健室では内服薬を与えません。
- (2) 原則的に「発熱あり」と判断した場合、早退の連絡をします。
(本人の様子によって変更の可能性もあります。)
また、保健室での休養時間は1時間を原則とします。それで回復しなければ早退し、家庭で休養してください。必要に応じて医師の診察を受けるようにしてください。

酒々井中の生活について

生徒指導部

酒々井中の1日の流れ

以下のルールを前提に指導を行っていますので、ご理解・ご協力をお願いします。

1 登 校

- ・8：10までに着席完了できるように登校します。8：10に着席していないと遅刻になります。
- ・登校する時は制服を着用します。セーターでの登校はできません。
- ・雨が降っている際の登下校についてはジャージ、寒い場合はウィンドブレーカーやコートの着用を認めています。
- ・自転車通学者について女子はジャージ(下)の着用(スカートをはかずに)を認めています。雨の際の自転車通学はカッパを着用することとし、「傘をさしての運転」は禁止です。
- ・休日の部活動は各部活動で指定したものの登下校を認めています。(顧問の指示によります)
- ・自転車は、番号札(ステッカー)のついた登録されたもので、必ずヘルメットを着用します。習慣づけを目的に降車時にも着用を指示しています。
- ・朝練習の活動時間は7：00～7：50です。昇降口は7：00に鍵を開けます。(6:50までは校門内に入れません)テスト前諸活動停止期間は7：20に昇降口の鍵を開けます。
- ・欠席連絡はマチコミをお願いします。特別な事情がある場合は、8：00までに電話してください。
- ・車での送迎は国道296号線から学校への道が狭いので、できる限り控えて下さい。

2 朝の読書・朝の学習

- ・毎日8：10から10分間の読書・朝の学習があります。開始のチャイム前に着席します。

3 朝の学活(朝の会)

- ・各学級で出欠確認、連絡等を行います。
- ・貴重品等を持ってきている場合は、朝のうちに担任に預けます。

4 授 業

- ・チャイムと同時に授業が開始されます。
- ・授業は制服で受けることを原則としています。夏季は、体操服・ジャージとします。(ジャージは必要なときに着用します)
- ・休み時間に気分が悪くなって保健室に行くときは、先生に許可を取ってから行かせています。

5 休み時間

- ・次の時間の学習準備をしてから休み時間に入ります。
- ・廊下を走る、大声や奇声を出す、廊下やロッカー上に座る、教室内でボール遊びをする等、周りの者に迷惑をかける 行動は禁止しています。
- ・トランプ、オセロ、将棋などのゲーム類の校内持ち込みは禁止しています。授業に関係のない物は持ってこないようにしてください。

6 給 食(昼食)

- ・給食開始は通常12：30です。朝食はきちんととってくるようお願いします。
- ・当番の身支度をきちんとします。白衣、帽子、マスクを着用します。前髪は帽子に入れます。
- ・給食の残りは、持ち帰ることはできません。

7 昼 休 み

- ・体育館を学年ごとに利用しています。月＝3年、火＝2年、水＝1年、木＝3年、金＝2年 ラケットやバットを使用する遊び(サッカーも含む)は禁止です。
体育館の用具(ボール等)は貸し出しています。各部活動の用具は使用できません。
- ・グラウンドでは ラケットやバットを使用する遊びは禁止です。サッカーボールはサッカー場で使用できます。

8 清 掃

- ・学校をきれいで清潔に保つため、分担を割り振り全校で清掃を行います。
- ・清掃開始時間に始め、時間いっぱい会話なしで取り組む「黙働清掃」を行います。
- ・清掃時の服装はジャージまたは体操服です。

9 帰りの学活(帰りの会)

- ・各学級で明日の連絡等を行います。・預けた貴重品は担任から受け取ります。

10 放 課 後

- ・週直(日直・係)が決められた仕事を行っています。
- ・部活動に行くときは、下校の準備をし、教室に戻らないことが原則です。
- ・用事のない生徒は下校します。帰りの会終了 15 分後が一般下校となります。



11 部 活 動

- ・帰りの会終了 15 分後に部活動が始まります。
- ・休日の部活動について(長期休業中も含む)
登下校の服装は、顧問の指示によります。
自転車通学を許可された生徒以外の自転車の利用は禁止です。(練習試合等、特別な場合を除く)
活動場所以外の教室への出入りは禁止です。(顧問の指示があった場合を除く)

12 下 校

- ・日没に合わせた最終下校時刻は厳守です。
- ・交通ルールを守る。特に自転車の安全走行を守るようご家庭でもご指導をお願いします。
- ・安全な下校のため、寄り道や路地での立ち話はせず帰宅します。

13 その他の確認事項

- ・携帯電話の学校への持ち込みは原則禁止です。特別な場合は学級担任へご相談ください。学校生活に関係のない物品は持ってきません。
- ・名札を常につけます。上着をぬぐときは名札の付け替えをしています。
- ・腰パンをすること、スカートを短くすることは指導対象です。
(スカート丈は膝が隠れる程度を目安としています)
- ・女子のズボンについては、黒又は紺の市販のものを着用しても構いません。
- ・靴下は白・黒・紺です。(ワンポイント・ラインは可。ルーズソックス・くるぶしが出るソックス 膝上ソックスは使用できません)
- ・外履きは、ランニングシューズ(高価でないもの。ひも靴)で全力で走るのに適したものです。革靴 スニーカー、厚底の靴は不適當です。靴の色は白以外でも可です。
- ・カバンは各自で用意したリュックタイプのもの(色は黒・紺系)。
推奨サイズ：運動部活動(30L～40L 程度) 文化部活動(20L 程度)
※大きすぎるものは、教室のロッカーに入らない可能性があります。
- ・カバンの目印として 1、2 個キーホルダーはつけてもかまいません。にぎりこぶしより大きい物は禁止です。
- ・頭髮については学習・運動に適した長さで、染色、脱色、パーマ等は禁止です。
- ・前髪は男女とも目にかからないようにします。
- ・男子の髪の毛は、襟足がワイシャツや学生服の襟につかない。脇は耳を出す長さにし、ワックス等で固めることは禁止です。
- ・女子は髪の毛が肩についたら頭の後ろで 1 つか 2 つに結びます。
ゴム、ヘアピン(パッチンどめを含む)は「黒・紺」です。ヘアバンドや バレッタは禁止です。
- ・男子のベルトは「黒又は紺」(単色のもの)です。
- ・ワイシャツは白色無地のものです。(開襟、縮み加工でないもの)
- ・セーターは、黒又は紺のスクールセーターが基本です。グレー色やカーディガンは禁止です。
- ・マフラー、手袋の色についての指定はありません。(華美でない、5 本指のもの)
- ・冬場の防寒着については、「酒々井中学校指定のウィンドブレーカー」、「P コート(腰から膝丈程度のもの)」「ダッフルコート(膝丈程度のもの)」とし、色は「黒、紺、グレー系のもの」が着用可能です。(赤や白、水玉など派手な色彩のものは不可)
- ・年間を通じて水筒(カバーをしたペットボトルは可)の持参を認めていますが、中身については「水 お茶類、スポーツドリンク」です。また、ペットボトルについては、容器を学校では捨てず家へ持ち帰ります。

★諸届け等について

- ①家庭の事情等で事前に欠席、遅刻、早退をすることがわかっている場合は、自主ノートにその理由を保護者に書いてもらい押印の上、学級担任に届け出ます。(当日に欠席・遅刻をする場合は、必ずマチコミにより連絡をします)

- ②体育の見学等の場合も同様に、自主ノートにその理由を保護者を書いてもらい押印の上、事前に学級担任に届け出た後、教科担任に本人が提出します。
- ③疾病等によって出席停止となった場合は速やかに学級担任に連絡して出席停止指示書を受け取り、治癒した後に登校許可証明書を提出します。

学校から発信する家庭教育プログラム

携帯電話を中心としたメディアの活用→トラブルへの入り口は携帯電話を持たせることではじまります。

社会に急速に普及している携帯電話は、それ自体たいへん利便性の高い道具です。しかし、その使用には、大きな問題も存在していることを子どもと一緒に考えてみましょう。

本当に必要なのか

どんなトラブルがあるのか

使用する上での「ルール」は何か

携帯電話を子どもに持たせる必要が本当にあるのでしょうか？

- ・子どもの理屈に負けてはいませんか？
- ・子どもに携帯電話を使用させる目的は何でしょうか？
- ・持たせることで、生活の「安全」が本当に確保されるのでしょうか？
- ・携帯電話が、大事な人間形成期に悪い影響を与えていないのでしょうか？

携帯電話を与えられるのは保護者だけです。責任を持ちましょう。

どんなトラブルがおきているのでしょうか？トラブルは家庭の責任です。

＜学 校 で＞

- ①メールのやりとりをしたりするなど、授業に集中できない。
- ②隠して持ってきて友達にみせ、興味を誘発させることがある。
- ③紛失や盗難で個人情報流出する。

登校時に親に預ける等、子どもが家に置いて登校したことを確認してください

＜交友関係で＞

- ①携帯電話を所有していることで、いつでも呼び出しが可能になるため、夜遊びや外泊が増える傾向にあり、これが家出に発展したりする。
- ②メールや掲示板への書き込みによる誹謗中傷でいじめやトラブルにつながることもある。
- ③有害情報を入手したり、利用したりすることがある。

＜陥りやすい罠＞

- ①携帯電話から「出会い系サイト」に接続したために、ストーカー行為、嫌がらせ、恐喝、誘拐、重大なトラブルに巻き込まれる。
- ②接続サイトによっては、不当な通信料の請求を受けるケースが多発している。

＜個人情報保護についての問題＞

- ①携帯電話を利用して勝手に他人の写真をメールで送付したり、掲示板に無断で実名を書き込んだりする問題がある。
- ②個人情報をむやみに他人に教えてしまう問題がある。
- ③安易なサイトへのアクセスで、自分の情報が漏れ、事件に発展する危険性がある。

我が家のルールをつくりましょう！

親子で十分話し合い、お互いに責任を持ち、「ルール」を守り、携帯電話を使うことで取り返しのつかないトラブルに巻き込まれないようにしましょう。

学校の規則をしっかり確認しましょう

千葉県教育庁 教育振興部 生涯学習課 学校・家庭・地域連携室



〒285-0911 千葉県印旛郡酒々井町尾上141-10

TEL 043-496-1040

FAX 043-496-5712

<http://shisuityu.homepagine.com>
